



株式会社 シーマ

平成22年3月期 決算短信

(補足説明資料)

<平成22年5月10日(月)>



銘柄コード: 7638

目次

第1部 平成22年3月期の決算報告

第2部 平成23年3月期の業績見通し



第1部 平成22年3月期の決算報告

1、平成22年3月期レビュー

厳しい経済状況下、集客力強化、経費削減徹底に全社で取り組み、最終利益を黒字化！

(1)ブライダルジュエリー事業の売上は、3ブランドともに前年を下回ったが、集客数、成約数は前期実績を上回る！

ブライダルジュエリー事業の売上は、個人消費の悪化が顕在化し、商品購入単価が低下したため、伸び悩みましたが、前期より実施している集客強化策や将来を見据え9月に実施した組織改革などにより、集客数、成約数は前期実績を上回り、売上は、ほぼ計画通りに推移しました。

(2)「76の戦術」を随時実行し、企業体質を強化

当社の目指す成長ビジョンを共有するため、平成21年3月期に幹部合宿で策定した実効性のある戦術を随時実行に移したことにより、より結束力の強い組織となり、企業体質の強化がはかれました。

(3)ギフト販売の順調な売上の伸び

積極的な営業活動による提携先ホテル・式場数の増加や、1月には新商品アイテムの増強などにより、売上は順調に推移しました。

(4)ティアラ・レンタルサービスの好調な売上の伸び

ドレスショップなどの提携先企業数の増加と商品力強化により、売上は前期と比較して、大幅に増加しました。

(5)関係会社を清算・売却し、ブライダルジュエリー事業に集中

ブライダルジュエリー事業に関するコンサルティング・サービスを業容とする連結子会社、株式会社アイウィッシュ(100%完全子会社)を平成21年7月に解散し、平成21年10月26日付で清算を結了しています。

また、平成21年11月9日付けで、ウエディングプロデュース事業を展開する連結子会社、株式会社トゥインクルスターの当社保有全株式を、伊野部 博孝氏(アライヴァル株式会社 代表取締役)に譲渡しました。これにより、第3四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しています。

2、平成22年3月期 ハイライト(連結)

景気悪化などによる売上減が顕著となったが、集客強化策、経費削減徹底を全社で取組み、最終利益を黒字化！

(単位:百万円、%)

	平成21年 3月期実績	平成22年 3月期実績	前期比 増減率 (%)
売上高	12,045	11,451	△4.9
売上原価	3,992	3,637	△8.9
売上総利益	8,052	7,813	△3.0
販売費及び 一般管理費	7,322	7,564	3.3
営業利益	730	249	△65.9
経常利益	700	224	△68.0
当期純利益	377	48	△87.1

集客強化策などにより、集客数は前期に比べ増加したものの、景気悪化による個人消費の低迷などにより、売上高は、前期比4.9%減となりました。

販売費及び一般管理費は、ほぼ計画どおり推移したため、前期に比べ、3.3%増加しました。

平成22年 3月期連結 期初予想※	業績予想 達成率 (%)
11,592	△1.2
—	—
—	—
—	—
53	367.8
24	821.5
△48	—

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨て、パーセントは四捨五入して表示。

※平成21年11月9日に業績予想を修正。

3、四半期別業績(連結)

(単位:百万円、%)

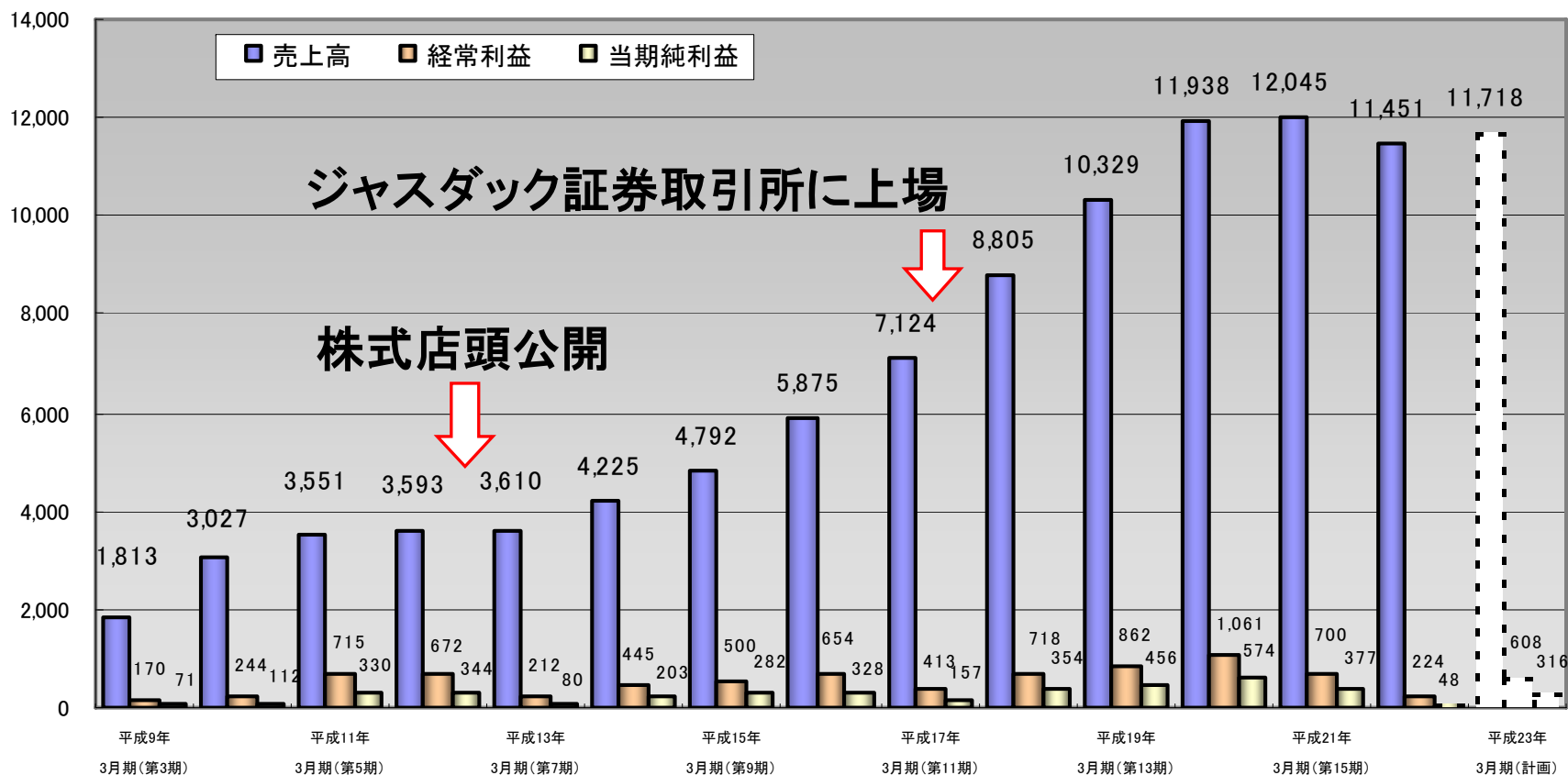
	平成 21年 3月期 Q1	平成 22年 3月期 Q1	増減 (%)	平成 21年 3月期 Q2	平成 22年 3月期 Q2	増減 (%)	平成 21年 3月期 Q3	平成 22年 3月期 Q3	増減 (%)	平成 21年 3月期 Q4	平成 22年 3月期 Q4	増減 (%)	平成 21年 3月期 通期	平成 22年 3月期 通期	増減 (%)
売上高	2,700	2,639	▲2.3	3,139	3,020	▲3.8	3,119	2,813	▲9.8	3,085	2,977	▲3.5	12,045	11,451	▲4.9
売上原価	882	859	▲2.7	1,061	931	▲12.3	1,052	863	▲18.0	995	984	▲1.2	3,992	3,637	▲8.9
売上総利益	1,818	1,780	▲2.1	2,077	2,089	0.6	2,067	1,949	▲5.7	2,089	1,993	▲4.6	8,052	7,813	▲3.0
売上総利益率 (%)	67.3	67.5	—	66.2	69.2	—	66.3	69.3	—	67.7	66.9	—	66.9	68.2	—
販売費および 一般管理費	1,754	1,934	10.3	1,862	1,958	5.2	1,857	1,863	0.3	1,847	1,807	▲2.2	7,322	7,564	3.3
営業利益	63	▲154	▲343.5	215	131	▲39.0	209	86	▲58.6	242	185	▲23.6	730	249	▲65.9
経常利益	54	▲162	▲400.7	207	129	▲37.6	208	79	▲62.0	231	178	▲22.7	700	224	▲68.0
四半期(当期) 純利益	19	▲219	—	97	129	32.1	108	94	▲13.4	151	44	▲70.5	377	48	▲87.1

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨て、パーセントは四捨五入して表示。

4、決算資料 業績の推移(連結)

宝飾小売業界においては、厳しい状況が続く中、

(単位:百万円) **売上高は減少するも、48百万円の当期純利益を確保!**



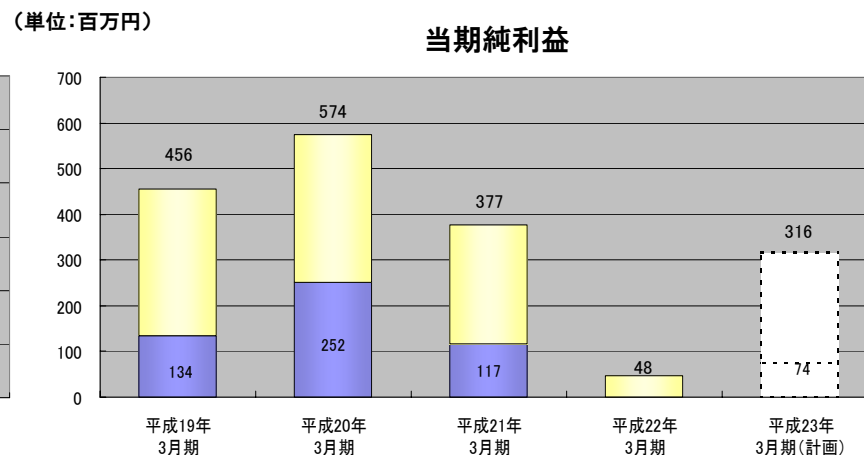
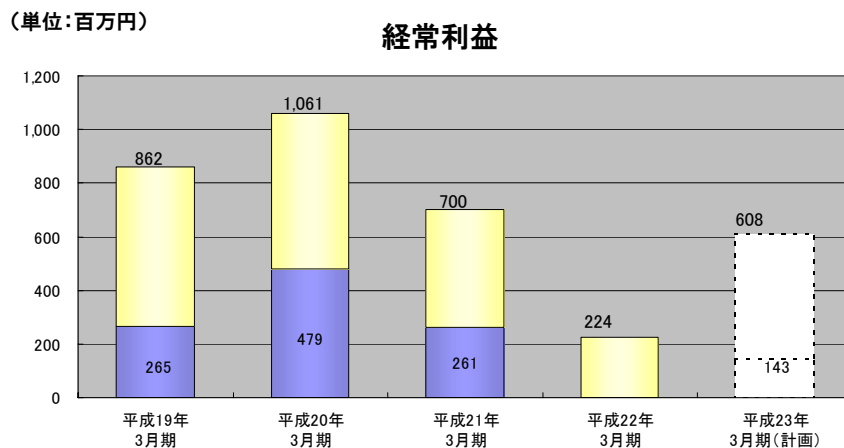
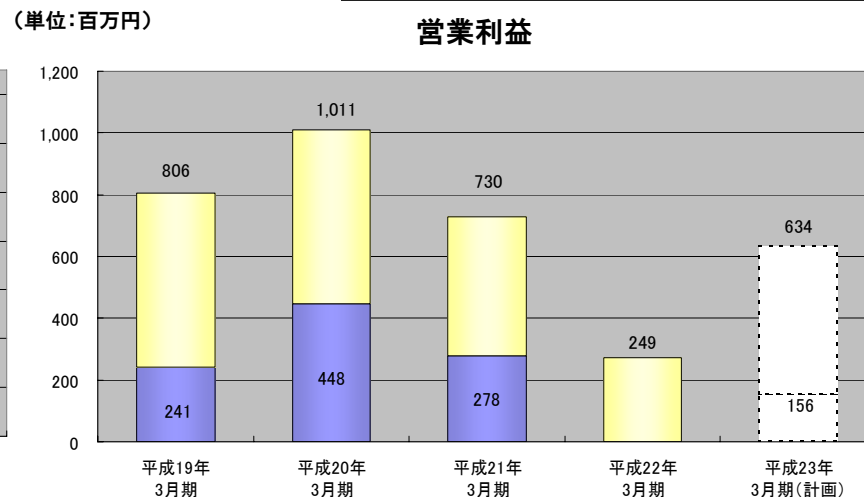
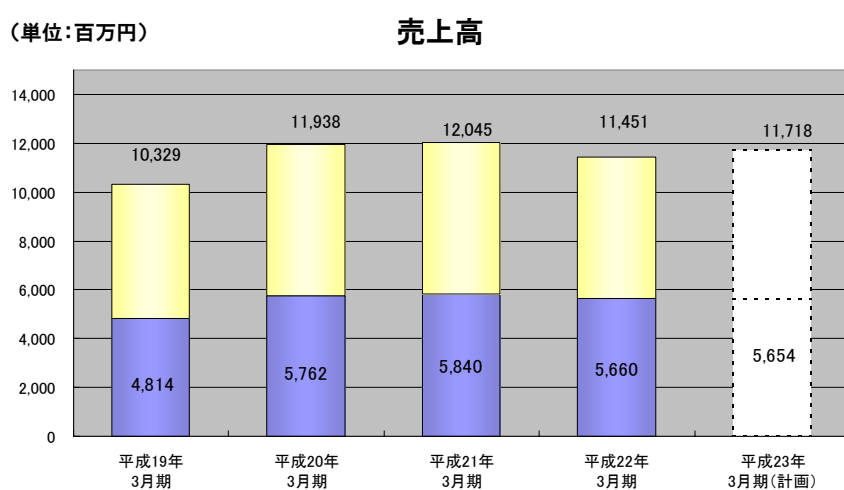
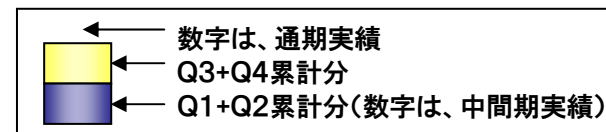
※ 第3期、第4期の売上高は、それぞれ1,813百万円、3,027百万円ですが、会計監査は第5期より受けております。

※平成21年11月10日付で、ウェディングプロデュース事業を運営する連結子会社、(株)トゥインクルスターの当社保有全株式を売却しています。

なお、(株)トゥインクルスターの実績は、平成22年3月期 売上1億41百万円(約7ヵ月間)、平成21年3月期 売上3億36百万円です。

5、連結業績の推移 (売上高/営業利益/経常利益/当期純利益)

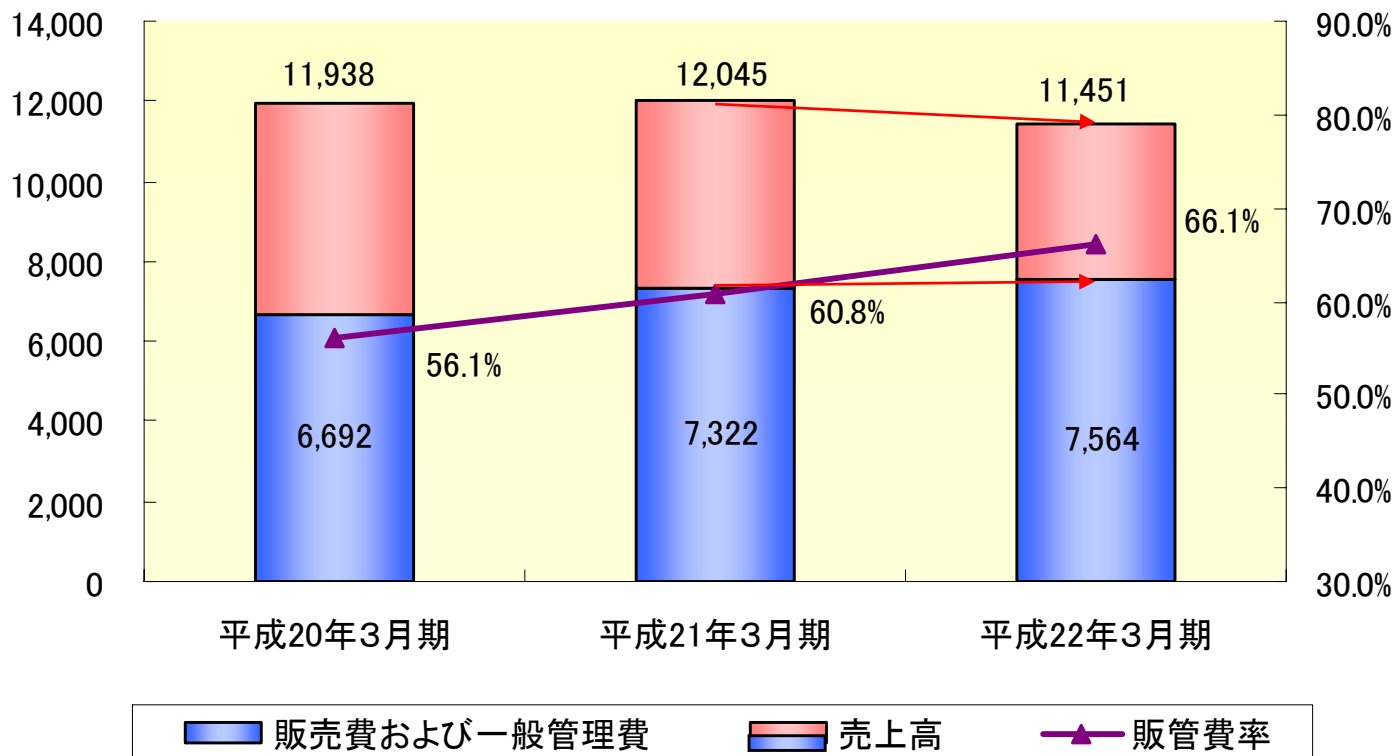
次期純利益は3億16百万円を目指す！



6、販売費及び一般管理費(連結)

(単位:百万円)

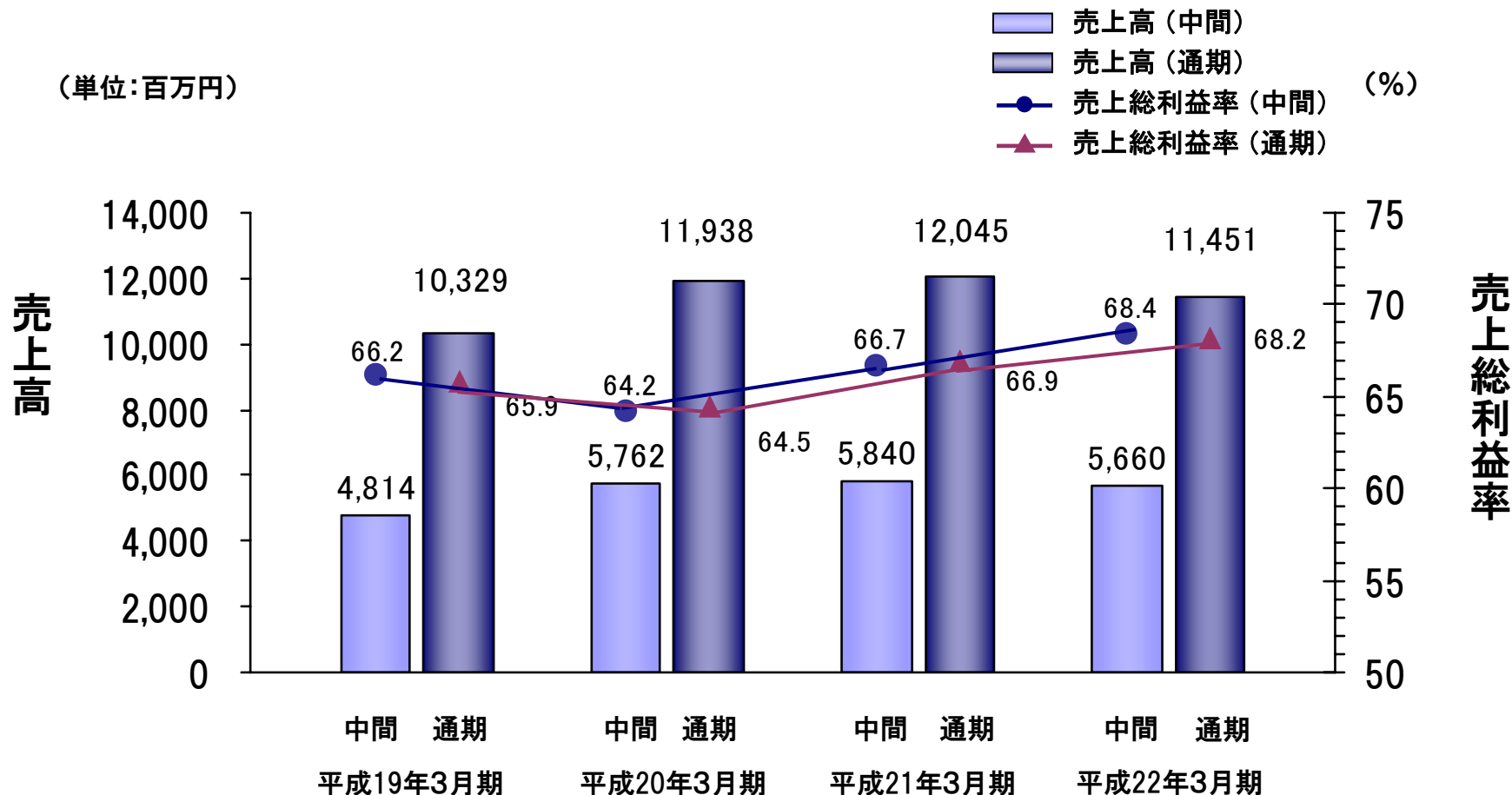
「売上高」と「販売費及び一般管理費」



販管費率

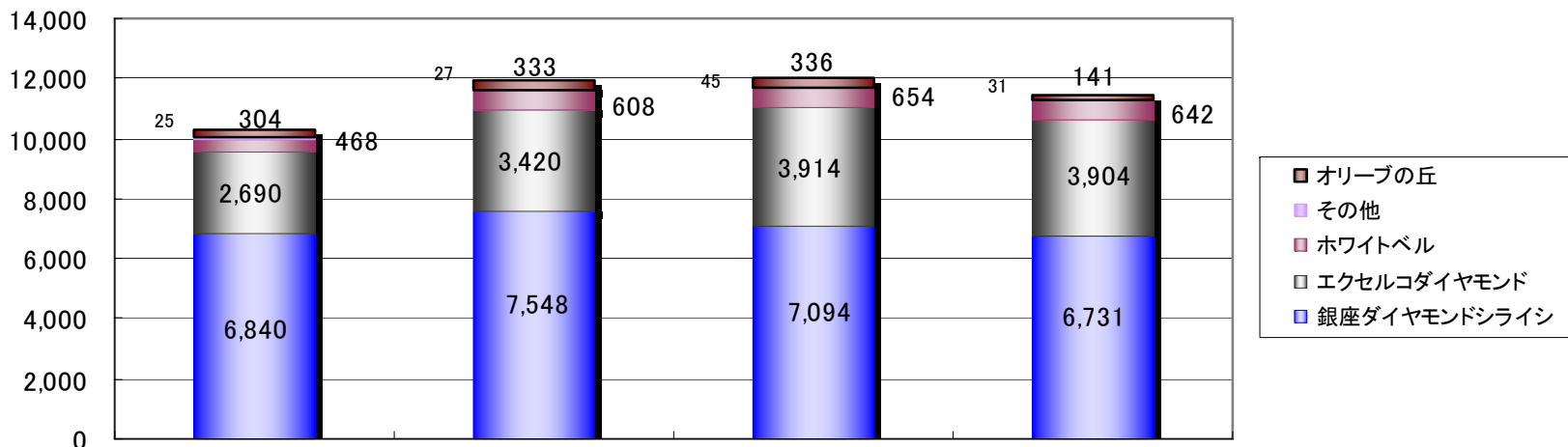
7、売上高・売上総利益率(連結)の推移

(単位:百万円)



8、ブランド別売上高(連結)

(単位:百万円)



- オリーブの丘
- その他
- ホワイトベル
- エクセルコダイヤモンド
- 銀座ダイヤモンドシライシ

平成19年3月期 平成20年3月期 平成21年3月期 平成22年3月期

(単位:百万円、%)

		平成21年3月期		平成22年3月期		増減額	増減率 (%)	シーマ 店舗構成比 (%)
		売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)			
ブライダル ジュエリー事業	銀座ダイヤモンドシライシ	7,094	58.9	6,731	58.8	△363	△5.1	58.2 (32店)
	エクセルコダイヤモンド	3,914	32.5	3,904	34.1	△9	△0.2	36.4 (20店)
	ホワイトベル	654	5.4	642	5.6	△12	△1.9	5.4 (3店)
	その他(商品部売上など本社関連の売上)	45	0.4	31	0.3	△14	△31.3	
ウエディング プロデュース事業	オリーブの丘	336	2.8	141※	1.2	△194	△57.9	
	合計	12,045	100.0	11,451	100.0	△594	△4.9	100.0 (55店)

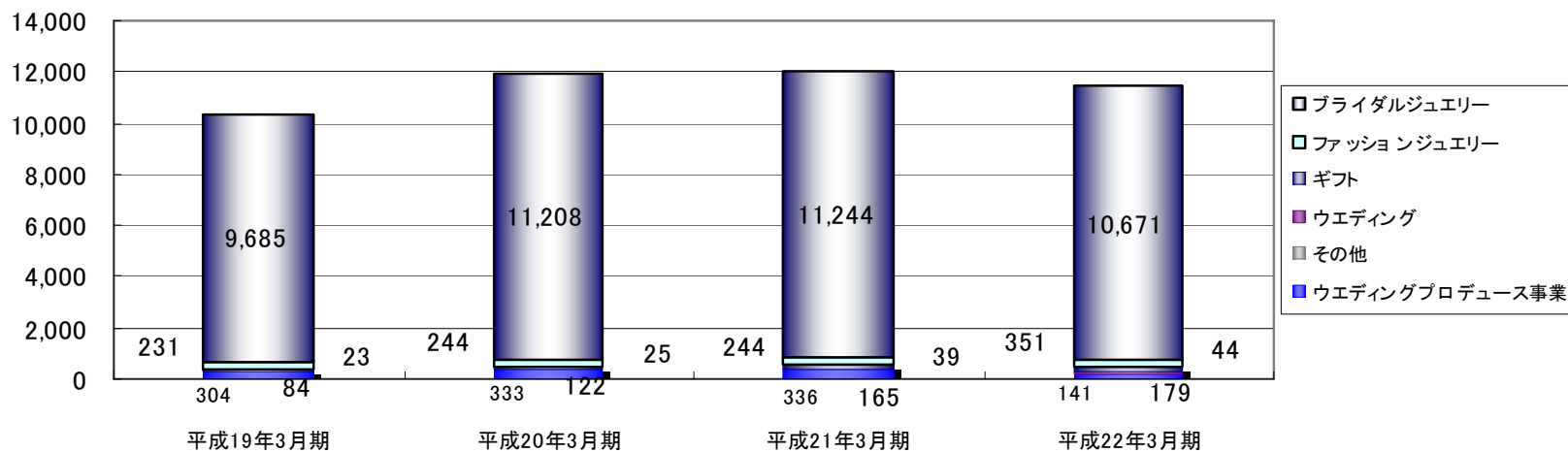
(注)記載金額は、百万円未満を切り捨て、パーセントは四捨五入して表示。ブランド名の()内は、店舗数を表示。

表中の売上高は、「セグメント間の内部売上高」を調整した額を記載しています。

※平成21年11月10日付でウエディングプロデュース事業を運営する㈱トウインクルスターを売却したため、売上高は約7ヵ月間の実績。

9、販売・サービス別売上高(連結)

(単位:百万円)



(単位:百万円、%)

		平成21年3月期		平成22年3月期		増減額	増減率(%)	
		売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)			
ブライダル ジュエリー事業	ブライダルジュエリー販売	11,244	93.4	97.2	10,671	93.2	△572	△5.1
	ファッションジュエリー販売	244	2.0		351	3.1	107	43.9
	ギフト販売	165	1.4		179	1.6	13	8.2
	ウエディング送客サービス	39	0.3		44	0.4	4	11.9
	その他部門(ティアラ・レンタルなど)	16	0.1		63	0.5	47	288.3
ウエディング プロデュース事業	ウエディングプロデュースなど	336	2.8	141	1.2	△194	△57.9	
	合計	12,045	100.0	11,451	100.0	△594	△4.9	

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨て、パーセントは四捨五入して表示。

表中の売上高は、「セグメント間の内部売上高」を調整した額を記載しています。

※平成21年11月10日付でウエディングプロデュース事業を運営する㈱トゥインクルスターを売却したため、売上高は約7ヵ月間の実績。

10、財務諸表(連結)

(単位:百万円、円、%、回、倍)

	平成17年3月期		平成18年3月期		平成19年3月期		平成20年3月期		平成21年3月期		平成22年3月期	
	中間	通期	中間	通期	中間	通期	中間	通期	中間	通期	中間	通期
売上高	3,303	7,124	4,202	8,805	4,814	10,329	5,762	11,938	5,840	12,045	5,660	11,451
売上原価	1,048	2,329	1,435	3,117	1,626	3,522	2,064	4,234	1,944	3,992	1,790	3,637
売上高売上原価率	31.7 %	32.7 %	34.2 %	35.4 %	33.8 %	34.1 %	35.8 %	35.5 %	33.3 %	33.1 %	31.6 %	31.8 %
営業利益	237	475	375	708	241	806	448	1,011	278	730	△22	249
売上高営業利益率	7.2 %	6.7 %	8.9 %	8.1 %	5.0 %	7.8 %	7.8 %	8.5 %	4.8 %	6.1 %	-	2.2 %
経常利益	228	413	372	718	265	862	479	1,061	261	700	△33	224
売上高経常利益率	6.9 %	5.8 %	8.9 %	8.2 %	5.5 %	8.3 %	8.3 %	8.9 %	4.5 %	5.8 %	-	2.0 %
当期純利益	87	157	187	354	134	456	252	574	117	377	△90	48
売上高当期純利益率	2.7 %	2.3 %	4.5 %	4.0 %	2.8 %	4.4 %	4.4 %	4.8 %	2.0 %	3.1 %	-	0.4 %
総資産	5,212	7,649	6,982	7,031	7,153	7,888	8,366	8,761	9,116	9,451	9,368	9,437
純資産	2,266	4,836	4,840	5,007	5,015	5,331	5,364	5,662	5,596	5,856	5,589	5,721
自己資本比率	43.5 %	63.2 %	69.3 %	71.2 %	70.1 %	67.6 %	64.1 %	64.6 %	61.4 %	62.0 %	59.7 %	60.6 %
総資産回転率	0.63回	0.93回	0.60回	1.25回	0.67回	1.31回	0.69回	1.36回	0.64回	1.27回	0.60回	1.21回
財務レバレッジ	2.30倍	1.58倍	1.44倍	1.40倍	1.43倍	1.48倍	1.56倍	1.55倍	1.63倍	1.61倍	1.68倍	1.65倍
ROE(自己資本利益率)	4.1 %	4.4 %	5.3 %	7.2 %	2.7 %	8.8 %	4.9 %	10.5 %	2.1 %	6.5 %	-	0.8 %
ROA(総資産利益率)	5.1 %	6.7 %	6.1 %	9.8 %	3.8 %	11.6 %	6.2 %	12.8 %	2.9 %	7.7 %	-	2.4 %
EPS(1株当り純利益)	5.65円	0.10円	0.10円	0.19円	0.73円	2.48円	1.37円	3.13円	0.64円	2.05円	-	0.26円
BPS(1株当り純資産)	145.93円	2.63円	2.63円	2.72円	27.29円	29.01円	29.19円	30.82円	30.46円	31.87円	30.41円	31.14円
流動比率	1.11倍	2.11倍	2.45倍	2.64倍	2.64倍	2.49倍	2.26倍	2.27倍	2.01倍	2.17倍	2.08倍	2.17倍
販売費および一般管理費	2,017	4,319	2,391	4,979	2,945	6,000	3,250	6,692	3,617	7,322	3,893	7,564
販管費率	61.1 %	60.6 %	56.9 %	56.5 %	61.2 %	58.1 %	56.4 %	56.1 %	61.9 %	60.8 %	68.8 %	66.1 %
広告宣伝費	568	1,215	626	1,271	584	1,292	685	1,388	712	1,477	789	1,597
売上高広告宣伝費率	17.2 %	17.1 %	14.9 %	14.4 %	12.1 %	12.5 %	11.9 %	11.6 %	12.2 %	12.3 %	13.9 %	14.0 %

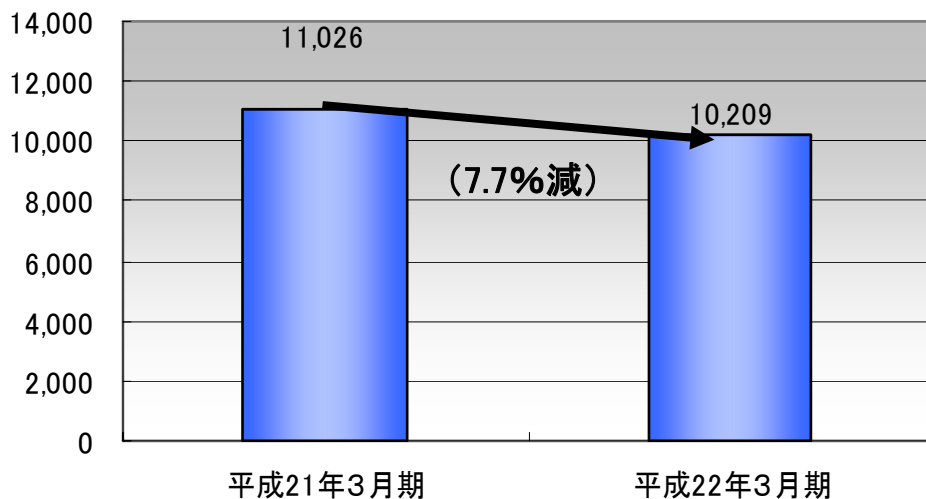
(注)記載金額は、百万円未満を切り捨て、パーセントは四捨五入して表示。

11、既存・新店舗別売上高(個別)

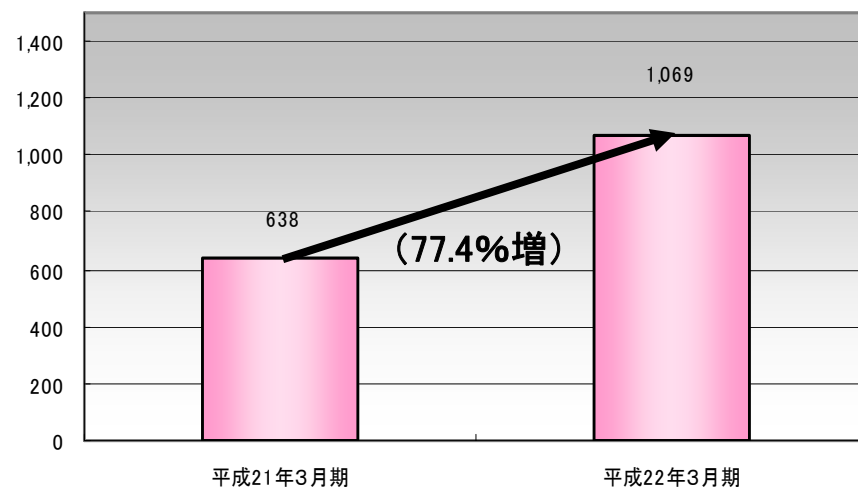
既存店舗(47店)の比較

新店舗(8店)の比較

(単位:百万円)



(単位:百万円)



■ 既存店舗(47店)の平成22年3月期 売上高 102億 9百万円 (前期比 7.7%減)

■ 新店舗(8店)の平成22年3月期 売上高 10億69百万円 (前期比 77.4%増)

※ 既存店舗・・・平成20年3月末以前に出店した店舗

新店舗・・・平成20年4月から平成22年3月末までに出店した店舗(移転店舗は既存店舗扱い)



第2部 平成23年3月期の業績見通し

12、平成23年3月期に向けて

企業価値を高める取組みと先行投資

1)企業体質の強化

当社の目指す成長ビジョンを共有するため、平成21年3月期に実施の幹部合宿で策定した実効性のある戦術を随時実行に移したことにより、多くの改善が行えただけでなく、社員一人ひとりの意識が高まり、より結束力の強い組織となりました。また、平成21年9月に実施した組織改革により、営業力を強化するとともに、管理部門をはじめとする本社内の業務が集約され、より合理化・効率化がはかれました。今後も、効果的な施策を積極的に取り入れ、企業体質の強化に努めていきます。

2)人材教育の強化

個々の人材能力を最大限に活かすため、教育研修プログラムを見直しました。自主性を尊重し、より効果的な業務の実践を重視した研修だけでなく、マネジメントできる人材育成に力を入れていきます。お客様には、社員教育の充実による質の高いサービスを提供し、顧客満足度の向上を目指します。

3)集客チャネルの増強

当社は、業界に先駆け実施したウェブサイトでのご来店予約サービスや、平成21年4月に、当社会員向けサービスである「ウエディングライフサポート」のウェブサイトを開始するなど、ウェブプロモーションを強化することにより、お客様を魅了するサービスで更なる集客増をはかります。

また、引き続き全国ホテル・式場などの提携先数を増大させ、既存提携先へのサービスを強化するとともに、新規集客チャネルの開拓をしていきます。

4)商品開発力の強化

お客様の視点に立ったサービスを提供していく上で、次期は、より革新的な商品を機動的に開発しています。

13、平成23年3月期 連結業績の見通し

(単位:百万円、%)

	平成22年3月期 通期実績	平成23年3月期 通期見込	前期比(%)
売上高	11,451	11,718	102.3
営業利益	249	634	254.3
経常利益	224	608	271.5
当期純利益	48	316	651.8

1. コア事業: 予断を許さない経済状況

ブライダルジュエリー市場は、厳しい企業間競争に突入していくことが今後も予想され、経済状況も予断を許さない状況にあることから、平成23年3月期の連結業績予想は、売上高は前期比2.3%増の117億18百万円、営業利益は同154.3%増の6億34百万円、経常利益は同171.5%増の6億8百万円、当期純利益は同551.8%増の3億16百万円を見込んでいます。

2. ノンコア事業: ウエディング、ギフト、ティアラ・レンタルの売上伸長

ウエディング送客サービス、ギフト販売、ティアラ・レンタル・サービスの顧客獲得数増で売上増を見込む。その他、海外展開、M&Aを含めた新規事業への参入も検討。



IR情報に関するお問い合わせについて
株式会社 シーマ 総務部 IR・情報開示課
Tel. 03-3567-8098 Fax. 03-3567-8092

(注)本資料における業績予想や将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報にもとづき合理的と判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性その他の要因が内包されております。したがって、実際の業績は、見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

【ご参考】 シーマ株式情報

商号	株式会社 シーマ
証券コード	7638
上場証券取引所	株式会社大阪証券取引所 JASDAQ市場
決算期	3月
株式の種類	普通株式
発行済株式総数	183,765,644株
売買単位	10株
利益配当金	毎年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された株主、または登録質権者に支払う。今期配当は、無配を予定。
株価	株価 20円/1株 (H22. 3. 31現在)
売買高	78,978,540株(平成21年4月1日～平成22年3月31日)、323,682株(1日あたりの平均売買高)
財務指標 (H22.3月期実績)	PER: 株価収益率(連結) 75.8(倍)、EPS:(1株当たり当期純利益)(連結) 0.26(円)、 PBR: 株価純資産倍率(連結) 0.64(倍)、BPS:(1株あたり純資産)(連結) 31.14(円) ROA: 総資産利益率(連結) 2.4(%)、ROE: 自己資本利益率(連結) 0.8(%)、 DELシオ: 負債資本倍率(連結) 0.18(倍)
定時株主総会	6月
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
株主数	30,622名(平成22年3月末日現在)
株主優待	年2回(9月、3月) 毎年3月31日時点、9月30日時点の株主名簿にもとづく株主に対し、所有株式数に応じ、ジュエリー商品(一部商品を除く)を20%、25%、30%割引、ティアラ・レンタルサービスを5%、5%、10%割引優待カードを1枚贈呈いたします。